

教授会議事要録

1. 日 時 平成23年12月19日（月） 15：00～15：53
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか30名
4. 欠席者 3名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成23年11月10日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

○ 審議事項

(1) 平成23年度研究奨励賞受賞者の選考について

研究推進委員会委員長から、11月9日（水）開催の研究推進委員会において、平成23年度研究奨励賞に推薦のあった候補者3名について審査した結果、3名を適任と認めた旨の報告があった。

次いで、議長から、研究推進委員会の審査に基づき平成23年度研究奨励賞受賞者の選考について諮り、この3名を受賞者に決定した。

(2) 研究生の入学について

議長から、資料2により、研究生の入学について諮り、これを承認した。

(3) その他

なし

○ 報告事項

(1) 国立大学共同利用・共同研究拠点協議会総会について

副所長（所長代理で出席）から、12月2日（金）に開催された標記会議の議事内容について、文部科学省では、平成25年度に共同利用・共同研究拠点活動に係る中間評価を行う予定であり、これに先立ち、平成24年度の早い時期に評価項目を決定する予定であるとの報告があった。

(2) 平成23年度部局評価結果について

議長から、資料3により、10月26日（水）に実施された、平成23年度部局評価ヒアリングの評価結果について報告があった。

(3) 加齢研創立70周年記念式典及び国際シンポジウムについて

議長から、11月28日（月）、29日（火）に開催した、標記記念式典及び国際シンポジウムの実施概要について報告があった後、教授会構成員等の協力により、成功裏に終了したことに対し謝辞があった。

(4) 各種委員会報告

① 議長から、資料4-1により、部局長連絡会議・懇談会（11月15日（火）開催）の議事内容について報告があった。

② 議長から（評議員が欠席のため）、資料4-2により、教育研究評議会（11

月15日（火）開催）の議事内容について報告があった。

- ③ 議長から、運営会議（12月15日（木）開催）の概要について報告があった。
- ④ 財務委員会委員長から、平成25年度の概算要求項目及び平成24年度総長裁量経費の要求項目について、准教授以上の教員に意見の提案を求めているので、協力願いたいとの発言があった。
- ⑤ 環境・安全管理担当者から、11月12日（月）に加齢研の4分野等が安全診断を受けたが、診断結果は後日文書で通知されるとの報告があった。
また、これに関連し構成員から、実験研究棟改修の際は階段の両側に手すりをつけてはどうかとの提案があった。
- ⑥ 構成員から、医工学研究科教授会（12月7日（水）開催）で、修士・博士の学位審査に係る、審査員の定数を変更したこと、及び第3次補正予算の内示について説明があったとの報告があった。
- ⑦ 遺伝子実験センター長から、環境・安全委員会の中に、微生物の安全管理体制に関するワーキング委員会が設置され、遺伝子組み換え実験にあたり、野生型ウイルスやプリオの使用に関し、新たな規程が設けられる可能性があるとの報告があった。

（5）専任教授会報告

議長から、専任教授会（12月19日（月）開催）の議事内容は、本日の運営会議報告の内容と同じであるとの報告があった。

（6）職員の兼業について

議長から、資料5により、職員の兼業について報告があった。

（7）その他

- ① 構成員から、製薬協会では平成24年1月以降の製薬会社からの寄附のすべてを、1年後以降に公表することとしているので、関連する教員はリスク管理を徹底して欲しいとの報告があった。
- ② 議長から、次回教授会は1月12日（木）に開催するとの報告があった。

以上